

カラット1キロ粒剤

[イマズスルフロン・テフリルトリオン・ピラクロニル粒剤]

農林水産省登録 第24730号

有効成分 イマズスルフロン...0.90 %
テフリルトリオン...2.0 %
ピラクロニル...2.0 %

性 状 類白色細粒

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：5年 包装：1kg×12、12kg×1 RACコード：除草[2][27][14]

特長

- ノビエをはじめSU抵抗性のオモダカやホタルイなど、難防除雑草に優れた効果を発揮します。
- 各種雑草に長期の効果持続性を持ち、水稻への安全性も高く、田植当日の処理も可能です。
- イボクサ、クサネム、ヒメミソハギなどの特殊雑草にも効果を有します。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように使用する。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に使用するよう注意する。ホタルイ、ウリカワは2葉期まで、ヘラオモダカは4葉期まで、ミズガヤツリは15cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生期まで、オモダカ、クログワイは発生前から発生始期まで、コウキヤガラは発生始期まで、アオミドロ藻類による表層はく離は発生前から発生始期が本剤の散布適期である。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のものまで十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態（3～5cm）で均一に散布する。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けはていねいに行う。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行う。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田（減水深2cm/日以上）では、薬害を生じるおそれがあるので使用しない。
- 直播水稻栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意する。
- 著しい降雨が予想される場合には除草効果が低下するおそれがあるので散布を控える。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意する。
 - 1) 散布は使用機種の使用基準に従って実施する。
 - 2) 専用の粒剤散布装置によって湛水散布する。
 - 3) 事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整する。
 - 4) 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、ほ場の端から5m離れた位置からほ場内に散布する。
 - 5) 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意する。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意する。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。

- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しない。
- 空き袋等はほ場などに放置せず、適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用する。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空き袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	イマズスルフロンを含む農薬の総使用回数	テフリルトリオンを含む農薬の総使用回数	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で 施用	2回以内	2回以内	2回以内
		移植直後 ～ノビエ 2.5葉期 ただし、 移植後 30日まで			湛水散布 又は 無人航空機による 散布			
直播水稻	一年生雑草 ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期 ～ノビエ 2.5葉期 ただし、 収穫90 日前まで						

製品写真



最新の登録内容はこちら

